

氏名 (法人にあっては名称)	伊藤エネクスホームライフ西日本株式会社
住所	広島県広島市中区橋本町10-10 広島インテス7F

自社等発電所(*1) の有無	無		
電気事業の概要	<p>■小売電気事業者 2016年8月より低圧電力の販売を実施。 メインは家庭用への電力小売を行っております。</p> <p>■電力調達先 伊藤忠エネクス株式会社</p>		
電気の供給における 温室効果ガスの排出 の抑制等に関する 推進体制	<p>■温暖化対策に係る推進体制 ISO14000認証を基本骨格とした環境管理体制を組織し、全社で推進しております。</p>		
電気の供給における 温室効果ガスの排出 の量の抑制に関する 措置及び目標	年 度	実排出係数(*2)	調整後排出係数(*3)
	前年度実績 (2019年度)	0.638 (kg-CO ₂ /kWh)	0.588 (kg-CO ₂ /kWh)
	当年度目標 (2020年度)	極力低減 (kg-CO ₂ /kWh)	極力低減 (kg-CO ₂ /kWh)
	短期目標 (2022年度)	極力低減 (kg-CO ₂ /kWh)	極力低減 (kg-CO ₂ /kWh)
	長期目標 (2029年度)	極力低減 (kg-CO ₂ /kWh)	極力低減 (kg-CO ₂ /kWh)
(目標に係る措置の考え方)			
電力調達先である伊藤忠エネクスと連携し、バランスの取れた電源構成を目指します。			

*1 自社等発電所とは、自己が所有する発電所及び経営支配下においている子会社が所有する発電所をいう。
 *2 実排出係数とは、市内への電気の供給に伴う二酸化炭素排出量(実二酸化炭素排出量)を市内への電気の供給量(電気供給量)で除したものをいう。
 *3 調整後排出係数とは、実二酸化炭素排出量から償却前移転した京都メカニズムクレジット等を控除したものを、電気供給量で除したものをいう。

電気の供給における再生可能エネルギーの利用の拡大に関する措置及び目標	自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量の割合の拡大に関する措置及び目標		
	年 度	再生可能エネルギー発電量(*4)	再生可能エネルギー導入率(*5)
	前年度実績 (2019 年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	当年度目標 (2020 年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	短期目標 (2022 年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	長期目標 (2029 年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)
	(目標に係る措置の内容)		
	自社等発電所はございません。 親会社である伊藤忠エネクス株式会社より全ての電力調達をしております。		
	調達分を含む再生可能エネルギーの環境価値の確保量の割合の拡大に関する措置及び目標		
	年 度	環境価値の確保量(*6)	環境価値の確保率(*7)
前年度実績 (2019 年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)	
当年度目標 (2020 年度)	0 (千kWh)	0.00 (%)	
短期目標 (2022 年度)	極力確保 (千kWh)	極力確保 (%)	
長期目標 (2029 年度)	極力確保 (千kWh)	極力確保 (%)	
(目標に係る措置の内容)			
電力調達先である伊藤忠エネクスと連携し、再生可能エネルギーによる発電からの調達に対する取り組みを進めて参ります。			
電気の供給における未利用エネルギー(*8)による発電量の割合の拡大に関する措置及び目標	電力調達先である伊藤忠エネクスと連携し、廃棄物発電からの電力購入の取り組みを進めて参ります。		
火力発電所における熱効率の向上を図るための措置及び目標	自社等発電所は所有しておりません。		
本市の区域内に存する電気の需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組	需要家が自らの使用電力をWeb上で確認できるシステム「eコトでんき!Webサービス」を提供しております。(任意サービス)		
その他の地球温暖化の防止に貢献する取組	<ul style="list-style-type: none"> ■ IS014001を取得し環境改善活動に取り組んでおります。 ■ 太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。 		

*4 再生可能エネルギー発電量とは、自社等発電所における再生可能エネルギー（太陽光、風力その他非化石エネルギーのうち、エネルギーとして永続的に使用することができるもの）による発電量のうち市内分をいう。

*5 再生可能エネルギー導入率とは、上記の発電量を自社等発電所における発電量のうち市内分で除いたものをいう。

*6 環境価値の確保量とは、自社等発電所における再生可能エネルギーによる発電量、他の一般電気事業者等の発電所における再生可能エネルギーによって発電された電気の購入量及び購入した環境価値の量を合算したもののうち市内分をいう。

*7 環境価値の確保率とは、上記の確保量を電気の供給量のうち市内分で除いたものをいう。

*8 未利用エネルギーとは、発電に利用するエネルギーのうち、工場の廃熱又は排圧、廃棄物（バイオマスを除く）の燃焼熱、超高圧地中送電線からの廃熱、変電所の廃熱及び高炉ガスその他の副生ガス等のエネルギーをいう。